

2025 年 4 月 8 日

**被災地のワイナリー建設を協調支援
～協調ユニット「はばたき」を適用～**

東邦銀行と日本政策金融公庫（以下、日本公庫）は、福島県内における起業家支援を目的として、協調ユニット「はばたき」を取り扱っております。

このたび、株式会社ふたばラレス様（以下、当社）に対し、「はばたき」を活用した協調融資を実施しましたのでお知らせいたします。

当社は、東日本大震災の被災地である富岡町で「とみおかワイナリー」をオープンしました。震災と原発事故により全町避難を余儀なくされた富岡町出身の遠藤秀文代表が、建設コンサルティング会社を経営しながら 2016 年に仲間とともにワイン用ぶどうの栽培を開始、9 年が経ち、このたび 4 月 6 日、自社ワイナリーのオープンに至りました。

ワイナリーの 2 階にはレストランを併設し、富岡町を含む被災 12 市町村の地元食材を中心に使用した料理を提供するとともに、ワイナリーで製造されたワインとの調和を目指していきます。

当社は本事業により今後も富岡町の復興再生、地域経済の活性化に貢献してまいります。

東邦銀行と日本公庫は、今後も協調ユニット「はばたき」を活用し、お客さまのニーズを捉えたサービスの提供に努め、地域経済の発展に貢献してまいります。

<融資先の概要>

企 業 名	株式会社ふたばラレス（とみおかワイナリー）	代表者	遠藤 秀文
所 在 地 (URL)	福島県双葉郡富岡町小浜反町 36-1 (https://tomioka-winery.jp/)	業 種	ワイン製造・販売
事業概要	2023 年 1 月に法人設立。所有するぶどう畑では震災前の富岡町民の人口と同じ 16,000 本のぶどうを栽培中で、本年より自家醸造が可能。製造するワインは醸造施設に併設されるショップのほか、富岡町のふるさと納税でも入手可能。		
お問い合わせ	とみおかワイナリー 細川 TEL：0240-23-7606		